

2022年10月5日(水)第一水曜祈祷会

エゼキエル書18:1~18

「酸いぶどう酒のことわざ」

【前回までのあらすじ】 \*BC586年のエルサレム滅亡の直前のことと思われる。

- ①主がイスラエルの民にゼデキヤについての「謎」、「たとえ」、「解き明かし」を告げられる。
- ②ゼデキヤ王はバビロン(大鷲)に反旗を翻し、エジプト(もう一羽の大鷲)に援助を求めた。
- ③エルサレムはバビロンによって滅ぼされ、ゼデキヤ王も捕囚として連れて行かれる。
- ④主はイスラエルの回復の預言を告げられ、その繁栄がどれほどであるかを描写している。

【観察と黙想】

1. 罪の責任の原則(18章1~4節) \*モーセ律法にも罪の原則がある(申命記24:16)

①『父が酸いぶどうを食べると、子どもの歯が浮く』という諺にはどんな意味がありますか。

→

②神はなぜイスラエルでこの諺を用いることがなくなると言われたのですか。

→

2. 神の祝福と裁き(18章5~13節) \*「公義」…律法に規定されている善、「正義」…一般的善行

①神はどのような者を、『正しい者』と言っていますか。

→

②「必ず生きる」とは、どういう意味ですか。

→

③神はどのような者が『必ず死ぬ』と言われていますか。

→

3. 神が願われること(18章14~18節) \*因果応報ではなく、神との関係は個人的なもの

①「父の行ったすべての罪を見て反省し」とは何を意味していますか。

→

②父と祖父の関係から、神はどのような者が「必ず生きる」と言っていますか。

→

【適用と分かち合い】

①「父が酸いぶどうを食べると、子どもの歯が浮く」という思いを持ったことがありますか。

②神は因果応報の考え方について、何を教えていますか(ヨブ記2:10、ヨハネ9:3など)

③神が私たちに願っていること(喜ばれること)は何ですか(エゼキエル18:23、32など)

④私たちが神の前に正しく歩むためにはどうすればいいですか(ガラテヤ5:16など)